
	作って！遊んで！楽しんで！ 「第31回練馬こどもまつり」を開催 <div style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px;"> 事前のお知らせ </div>
	と き 5月11日(土) 午前10時30分から午後3時30分 ※悪天候の場合、翌12日(日)に順延
と ころ 都立光が丘公園 芝生広場(光が丘4丁目) 都立石神井公園 石神井池南側(石神井町5丁目)	
<p>11日、都立光が丘公園と都立石神井公園で「第31回練馬こどもまつり」が開催される。例年、両会場合わせて親子連れなど延べ5万人以上が訪れる人気のイベント。</p> <p>「練馬こどもまつり」は、親子が一緒に楽しめる遊びを通して家族や子ども同士の交流を深めてもらおうと、昭和58(1983)年から毎年開催され、今年で31回目を迎える。</p> <p>両会場のステージでは、子どもたちがこれまで練習を重ねてきたダンスや合唱などが披露されるほか、会場内にはバルーンアート作りやツリークライミングなど体験型の遊びが数多く用意される。</p> <div style="text-align: right;">  <p>毎年大人気の ツリークライミング</p> </div>	

【会場内のアトラクション】

■光が丘公園会場

会場内の木を利用したツリークライミングやジャンボパチンコ、グラウンドゴルフなど、芝生広場を大きく使う企画を数多く実施。ステージでは、合唱や和太鼓演奏、チアリーディングなど、子どもたちがこれまでの練習の成果を発表する。

■石神井公園会場

けん玉や木工作、缶バッジ作りなど、単純だが奥が深い遊びを体験。ステージでは、ピアノ弾き語り、手話ダンス、イクメン戦士ネリマックスショー(練馬イクメンパパプロジェクトによるヒーローショー)など、バラエティに富んだプログラムが披露される。今年は、毎年光が丘会場で人気の「キックターゲット」(サッカーゴールを模した的に得点が表記された穴があり、そこにボールを蹴りこみ穴に入れば得点となる。3回蹴って、その総得点によっては豪華景品がもらえる、男女を問わず人気の高い遊戯)が石神井会場に初登場となる。

【「練馬こどもまつり」って?】

『練馬こどもまつり』は、親子が一緒に楽しめる遊びを通して家族や子ども同士の交流を深めてもらうとともに、児童館、地区区民館、厚生文化会館などの児童厚生施設が、参加する住民団体などと相互交流を図る目的で開催されている。第1回は昭和58(1983)年で、以降毎年開催されている。多くの子どもたちが来場できるよう、2会場を用意して開催する「子どもたちのための最大の祭典」。

まつり当日には、子育てサークルやNPO法人、児童館などの参加団体が、子ども達が楽しめる遊びを各コーナーで実施する。参加団体の多くが普段から児童館で活動しており、児童館と同じく第1回より毎年参加している団体もある。

◎交通

都立光が丘公園・芝生広場(都営大江戸線「光が丘駅」下車A3出口より徒歩8分)

都立石神井公園・石神井池南側広場(西武池袋線「石神井公園駅」下車南口より徒歩7分)